



平成 26 年 10 月 15 日

各 位

上場会社名 双信電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 上岡 崇
(コード番号 6938 東証第1部)
問合せ先 経営推進本部経営企画室長 津久井英明
(TEL 03-5730-4500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 15 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,600	90	140	40	2.56
今回修正予想(B)	5,800	180	240	150	9.62
増減額(B-A)	200	90	100	110	—
増減率(%)	3.6	100.0	71.4	275.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	5,502	69	118	86	5.57

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,300	210	310	130	8.33
今回修正予想(B)	11,400	280	390	220	14.10
増減額(B-A)	100	70	80	90	—
増減率(%)	0.9	33.3	25.8	69.2	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	11,206	184	302	89	5.76

2. 修正の理由

(1)平成 27 年3月期第2四半期(累計)連結業績予想修正の理由

産業機器市場において、堅調な設備投資を背景に産業機械向けのノイズフィルタ、鉄道インフラ向け製品等が好調に推移しているほか、情報通信機器市場においても、高速通信基地局向けカプラ・バラ、積層誘電体フィルタなどの製品が増加していること、為替が円安に推移していることから、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも平成 26 年5月に発表した業績予想を上回る見通しです。

(2)平成 27 年3月期通期連結業績予想修正の理由

通期業績については、産業機器市場は国内設備投資の動向や太陽光発電用を中心とした新エネルギー市場の回復に不透明感が残るものの、第2四半期(累計)の連結業績予想を上方修正することを踏まえ見直したものです。なお、下期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル 100 円としております。(期中平均為替レート1米ドル 102 円)

なお、通期の業績見直しにつきましては、上記に加え経済動向や為替の変動等不確定な要素もあり、見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定です。

(注 記)

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報にもとづいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束するものではありません。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

以 上